

インドネシアで公共交通指向型開発解説

オリコンサルグローバル社長がフォーラムに参加

オリエンタルコンサルタンツグローバルは10月31日、インドネシアの首都シ



ヤカルタで開かれた「公共交通指向型開発フォーラム」（主催＝PT MRT ジャカルタ）に参加した。フォーラムにはジャカルタ州政府や現地の公共交通指向型開発関係者など約200人が招待され、ウェビナーには約150人が参加した。オリエンタルコンサル

タンツグローバルは米澤栄二社長が講演した。

米澤社長は「日本の交通統合と、公共交通指向型開発の実践から得た教訓」と題して講演し写真（報道発表資料から）。PT MRT ジャカルタなどとジャカルタ特別州の接続性をテーマに関するパネルディスカッションも行った。

PT MRT ジャカルタはジャカルタ州市高速鉄道（MRT）の運営会社。MRT沿線の公共交通指向型開発のマスターデベロッパーにも指定されている。